

1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす



一般社団法人 滋賀県中小企業家同友会 会報誌 [同友しが]
VOL.498 2025年12月発行

12

2025 December



- CONTENTS**
- びわ湖かがやきカンパニー 彦根ゲストハウス淡夢… 2
 - 大大津支部×経営労働委員会 合同例会 報告概要… 4
 - 東近江支部BIG例会 講演概要… 5
 - 2027年 卒共同求人キックオフ全体会… 6

- 第2回新会員オリエンテーション… 7
- 理事会だより・お知らせ… 8
- 第34回滋賀県経営研究集会・2026年新春例会のご案内… 8

同友遠近

経営に完成形はありませんので、経営者である限り学びつづける必要があります。経営者にリーダーになる人にも学びの場を用意すべきだと思っています。「背中を見て」と言うのは『昭和』の悪習ではないでしょうか？十月二日（木）、岡山市で開催された、中同協広報委員会、「紙」か「デジタル」かと言う論争がありました。宇佐美委員長は「紙」派で、宮野副委員長は「デジタル」派です。どちらがいいかと言う論争ではなく、それぞれの特性を知らなければならぬという学びでした。

▼十月六日（木）は、島根県松江市で中同協の役員研修会に参加してきました。滋賀同友会からは小職ひとりだけの出席でした。役員研修ですから、〇〇委員長とか、経歴の浅い人が参加される研修会です。こちらも小職のような「ロートル」が喜んで参加するものではないと感じました。しかし、研修内容は「国民や地域と共に歩む中小企業」のあるべき姿の講義などがあり、耳の痛い内容ばかりで、少々凹みました。▼中同協役員研修会は、広浜会長御自ら、同友会の歴史を自社経営のご経験ベースにご報告いただきました。二日目（七日）は、中同協中山幹事長より「同友会役員の役割、企業づくり、地域づくり、同友会づくり」についてご報告いただきました。ご講義は堅く重いものですが、グループ討論はざくばらんに、楽しく討論できました。多少経費はかかりますが、自社と社員さん、お取引先様のためですから、できる限りのご参加をお勧めいたします。（乃木口）

理事会だより <第8回理事会報告>

と き 2025年11月5日(水) 16:00～18:45 ところ プロシードアリーナHIKONE

出席者 永井・青柳・蔭山・上田・小田柿・加賀山・田中・寺田(好)・中野・西田・松井・濱本・安井・宮川(草)・宮川(絵)・渡辺・奥村 【オブザーバー】本田・廣瀬・岩下 計20名

1. 永井代表理事より開会挨拶の後、蔭山副代表理事を議長に議事を進行。以下()内は担当者名
2. 報告事項:①9月活動指標の報告(濱本) ②中同協第2回幹事会の報告と課題を共有し、全会員訪問実施について協議(青柳・永井) ③第2回全県オリエンテーションの開催報告(濱本)④青全交in 香川の参加状況(渡辺) ⑤2025年度上半期決算(奥村) ⑥2027年青全交in滋賀の開催日及び実行委員長候補(本田哲也さん)の確認(奥村) ⑦新事務局員採用(奥村)⑧9月度各支部・委員会・部会の活動報告(参加理事)
3. 承認事項:①入会3名、退会3名を承認(奥村) 現在会員数534名 ②淡海フィランソロフィーネットへの後援名義使用を承認(奥村)
4. 討議・協議・審議事項:①2026年女全交in兵庫への分科会報告者推薦を審議決定(宮川) ②第48回定時総会の記念講演報告者を審議決定(濱本) ③2026年1月・2月役員候補者研修の内容を審議決定(永井) ④小規模企業・個人事業主を対象とした委員会の新設を討議(青柳) ⑤新春例会、経営研究集会、定時総会を運営する委員会の新設を討議(青柳) ⑥第34回滋賀県経営研究集会準備確認(渡辺)
5. 2025年度第9回理事会
とき:12月5日(金)15:00～17:30
会場:ケラリエ草津
6. 青柳代表理事より閉会挨拶 以上

新会員ご紹介

第8回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



安田 英康

(株)安田工務店 代表取締役社長
〒529-0112 滋賀県長浜市宮部町2231
TEL 0749-73-3425

事業内容:新築・リフォーム・店舗設計施工
紹介者:荒木 順平 所属:北近江支部

同友会には2017年に入会し、「経営指針を創る会」に参加して、会社の経営理念をつくりました。その後は、一度燃え尽きたような形で退会していましたが、今回久しぶりに参加させていただき、改めて心の火が燃え上がってまいりました。これを機に、また新たな気持ちで学びと交流を深めていきたいと思います。



辻田 昭弘

ソニー生命保険(株)
〒520-0047 滋賀県大津市浜大津1-2-22
大津商中三条ビル6F TEL 090-4493-1010

事業内容:生命保険
紹介者:事務局 所属:湖南支部

会員の皆様と日々勉強していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

第34回滋賀県経営研究集会・2026年新春例会のご案内

報告テーマ わがまま社長の思考法 ～最速で約400店舗を達成した秘訣～

【報告者】山本 昌弘 さん
フランチャイズビジネスインキュベーション(株)
代表取締役、「鰻の成瀬」創業者／
滋賀同友会理事・高島支部長

【と き】2026年1月29日(木)
【ところ】クサツエストピアホテル
(草津市西大路町4-32)

【会 費】第1部 1,000円
第2部 10,000円
(1月19日(月)17時以降の懇親会キャンセルは会費をご負担いただきます)



スケジュール

- 14:30～ 受付開始
- 15:00～ 第1部:研究集会・新春例会
(セレモニー、報告とグループ討論)
- 18:00 休憩
- 18:30～ 第2部:賀詞交歓会
- 20:00 閉会

【主 催】(一社)滋賀県中小企業家同友会
【後 援】滋賀県・草津市(申請中)



Web参加申込はこちらより

会員動向

- (株)SOLEPRO(会員:山本光洋さん 大津支部所属)が会社名を変更し住所を移転。山本さんは代表取締役に就かれました。
新社名:(株)SOBAERU(ソバエル) 新住所:〒523-0893 近江八幡市桜宮町289 フジビル4F 電話:0748-36-1188 FAX:0748-36-1117
- 高村 徹さん((株)シガ建装 専務取締役 東近江支部所属)が代表取締役に就かれました。
- 森田康祐さん((株)モリタ不動産 取締役 湖南支部所属)が代表取締役に就かれました。
- 川瀬啓輔さん((株)川瀬 専務取締役 東近江支部所属)が代表取締役に就かれました。



DOYUshiga [同友しが]

発行所●一般社団法人 滋賀県中小企業家同友会
発行責任者／代表理事 永井茂一 青柳孝幸
編集責任者／広報委員長 川邊和明

2025. December VOL.498 2025年12月発行

〒525-0059 草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
TEL.077-561-5333 FAX.077-561-5334
E-mail: jimu@shiga.doyu.jp URL https://shiga.doyu.jp

2025年度
スローガン

世代を超えて学び合い、
連帯を深めて、人と地域を育む企業づくりを！



レンタルスペースとしても貸し出し中。
「人と人をつなげる場、何かをやってみたい人を応援する場にもしたい」と話す古澤さん。

内装にも手を加えて準備を進めました。旅館業の営業許可申請のほか、地域の方々には複数回の住民説明会を開催しました。時間はかかりましたが何とか理解を得ることができ、2022年4月によりよく開業にこぎつけました。

多様な宿泊客との交流は楽しみのひとつ
主な利用者、現在の稼働状況は。
古澤 国内外から多様な旅人が訪れます。ここを拠点に観光や山登り、奥伊吹のスキー場に行く日本人の若者グループや家族連れのほか、外国人は中東、東南アジア、ヨーロッパ、アメリカなどさまざまです。今日はフランスの方が宿泊予定です。

複数人が宿泊するドミトリリーが1泊4,000円、部屋貸しが1泊6,000円。1階はDKのほか6畳の和室に3人が宿泊でき、2階は6畳と4.5畳の二間続きの和室に2〜5人までが宿泊できます。キッチンやシャワーの利用も可能ですが、隣が有料駐車場なので自家用車やレンタカーで来られる方も多く、飲食店や銭湯まで出かけられる場合もあります。

パートナーを募集
いつかは2軒目を

今後の課題や展望とは。

古澤 現在は直接予約が最も安く利用できる形をとっていますが、インスタのフォロワーは930人と集客力はまだ十分ではありません。予約サイト「Airbnb(エアビー)」に加えて新たな予約サイトも検討しながら、発信力を高めたいと考えています。また、いずれは自宅もゲストハウスにしたいと思っています。元気でいてくれる88歳になる母との時間と、宿を運営する時間を両立できるように、宿の清掃やチェックインを任せられる仲間を求めています。



彦根市本町一丁目2-1
TEL:090-8141-8010



■同友会に期待すること

個人事業主が元氣だと地域が元氣になると思いますので、もう少し個人事業主に門戸が広がればと感じています。形のないときから同友会で学び、想いを実現したモデルケースになって、同友会に恩返しをしたと思っています。



国際色豊かな宿帳を見て笑顔を見せる古澤さん。

人の話を聞くのが好きな方、人が集まることを楽しめる方と一緒に歩んでいけたらと願っています。

機械に息(いのち)を吹き込む

【事業内容】
SIEMENS ソリューションパートナー
・システム設計・電気設計
・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

自動化総合技術設計 **株式会社 PRO-SEED**

ロボット・プログラミングを学ぶ

無料体験会 開催中!!

ロボット教室 彦根インター 検索

彦根市原町192番地1 0749-24-8737(代表)



目の前に彦根城、春は2階の部屋から堀沿いに咲き誇る桜が眺められるという「彦根ゲストハウス淡夢」。立ち上げから3年が過ぎた今とは。オーナーの古澤ひろさん(滋賀県中小企業家同友会北近江支部)にお話を伺いました。
〔取材/有限会社ウエスト 2025年8月29日〕

彦根ゲストハウス淡夢



人と関われる「ゲストハウス」
原点は祖父の下宿屋
ゲストハウスを始めようと思われたきっかけとは。

古澤 三重県のゲストハウスに友人と出掛け、そこで5か国ほどの旅人たちとリビングでボードゲームをしたことが、最初の大きな転機でした。言葉が通じ



多様な宿泊者が訪れる。宿にある彦根カラムやギターを弾いて楽しく過ごしていたという若者グループ、子どもだけのお泊り会を開いた近所の小学生たちなど。

子どもどころ、父方の祖父が彦根で下宿屋を営んでおり、常に10人ほどの学生たちが出入りするにぎやかな生活が身近にありました。母が引き継いだ後、私が19歳になるときに廃業し、「面白い仕事なのに、なくなってしまうのは寂しい」と感じていました。

LIXIL不動産ショップ

ピアライフ

売買 賃貸 建築 開発 リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル **0120-73-6490**

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時~18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

不動産のことなら何でもご相談ください

大津支部×経営労働委員会 合同例会（報告概要）

会社がよくなる社長の仕事

人を生かす経営で会社が動く

報告者 田崎 和人氏 (株)サークルテクノス代表取締役・東京同友会 経営労働委員長
 日時：10月3日(金) 18時～20時50分 会場：キッリ工草津6階大会議室 参加者：66人



現在13期目、建築設備や建設

業を営む田崎さんは、創業当初、現場に出て行くことが経営者の仕事だと思っていたそうです。事業計画や月次も税理士任せ、セーフティネットという概念すら知らなかったため、取引先の民事再生や大型案件の失注等の外部環境の変化が、自社にどう影響するのかを全く想像しておらず、債務超過に陥ります。この経験から田崎さんは「経営者の仕事と現場の作業は、本質的に違う」「現状のことをこなそうとするのではなく、

明日のことを考えられる自分になる」「B/S思考を持つことが大事」だということを学ばれます。そして「俺が定めた、俺による、俺のための経営理念」では社員に浸透せず、人も育たないという事態に直面し、経営指針成文化セミナーへ参加しました。

もつとまじな会社だと思っていたのに、自社の本当の姿に恥ずかしさでいっぱいになった田崎さんは、半年間徹底的に自社と自己に向き合い、必ずよい会社になると決意。意気揚々と経営指針の実践に励むも、会社はさらに悪くなっていくきます。そこでやっと、自分だけが創って、自分だけが理解して、自分のやり方を押しつける経営指針書を掲げていたが、自分自身が変わっていなかったことに気づかれます。

そんな時、一人だけ理念を理解して、現場で体現してくれる人が現れます。「こんな会社になりたい」と、社長がずっと話していたことが変わっていないから信頼できると、言ってくれたそうです。お客様から彼がかけて頂く言葉は、まさに理念そのもの。徐々に、理念は自分たちが行動で伝えていくものだ。他の社員にも広がり、会社が変わって行きました。

田崎さんは「社長一人で動いても、会社は変わらない。経営者の仕事は、社員の可能性を引き出す場づくりで、結果を出すこと」と確信されます。社長たる自分自身が一番その理念に従って言行一致する。自分が創ったものに、自分が一番従う。そこを転換点に、人を生かす経営に潮目が変わり、自社の経営デザインに着手され

ます。理念を具体的な事業戦略、財務戦略、人材育成に展開し、今では銀行融資の折衝や人事評価制度等も、社長抜きで社員が行うまでになっているそうです。具体的なエピソードも盛りだくさんの中、「利益は目的達成の為の最も大切な手段であり、目的ではない。会社の成長は社員の成長によつてもたらされる。社長は社員がなりたいたいに寄り添う」という言葉に、人を生かす経営を学び合う経営者としての背中を押されました。

報告後は「社長の仕事はどんなものですか？社長の仕事をできていますか？」という問いで、グループ討論を行いました。

(記 笠井 智美)



眠っている地域資源をまちの力に変える

東近江支部
BIG例会
(講演概要)

講師 御子柴 北斗氏 (株)まちづくり小浜代表取締役専務
 日時：10月28日(火) 18時30分～21時 会場：ホテルニューオウミ 参加者：69人



御子柴氏は長野県伊那市で生まれ、京都大学農学部に進学し、農林水産省に勤務。その後福井県小浜市に出向し3年間勤務。街づくりに携わるなかで小浜に魅力を感じ、農林水産省を退職して移住しました。小浜には古くからの街並みや伝統工芸、海の幸など豊富な地域資源があり、それらを活かした街づくりを進めています。

御子柴氏の取り組みは、地域に存在する固有の資源を深く掘り起こし、現代のニーズに合った新しい価値として再構築する点に特徴があります。具体的な成功事

例として、道の駅「若狭おばま」の全面改装や、空き家を魅力的な宿泊体験へ昇華させた「町家ステイ事業」、小浜の食材を広く観光客に届けるレストラン「濱の四季」の運営をご紹介いただきました。これらの事業は、外部からの観光客誘致に留まらず、地域住民が自らのまちに誇りを持てるよう、生活圏そのものを観光の魅力として捉え直すという明確な視点に基づいております。

講演の中で御子柴氏は、持続可能な地域活性化を実現するための鍵として、三つの重要な要素を提示されました。

第一に「観光資源の磨き上げ」です。資源を現状維持するのではなく、観光客の視点に合わせて常に洗練させ、話題性を狙った一度きりの施策ではなく、唯一無二の体験価値へと高める継続的な努力と投資の重要性が強調されま

した。第二に「地域事業者との協働」です。まちづくりは「企業だけでは成し得ません。旅館、飲食店、農家など多様な事業者が共通のビジョンを持ち連携することで、質の高いサービス提供の基盤となります。

第三に「質を重視した観光戦略」への転換です。量的な指標ではなく、お客様の滞在満足度や地域経済への貢献度といった「質」を追求する戦略が、結果として持続可能で安定した収益を生み出す道であると力説されました。高い付加価値を提供することの重要性が示唆されました。

御子柴氏のご講演



は、地域資源が「眠っている」状態から「まちの力」へと覚醒するプロセスを、具体的な成功体験を通じて明快に示してくださいました。我々中小企業家にとりましても、自社の「眠っている資源」を見つめ直し、地域社会との関わりの中でその価値を最大化していくための多くのヒントと経営者としての覚悟を与えてくれる貴重な機会となりました。この学びを、今後のそれぞれの事業と地域活性化の取り組みに活かして参りたいと存じます。(記 田中 彦嗣)



SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社
529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1

～大型マシンから電動工具までレンタルサービス～
TEL: 0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1

～徹底した安全性と技術力による基礎工事～
TEL: 0749-37-3282

エスケイビルド株式会社
529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925

～ハウス備品から足場まで、きめ細かなレンタルプラン～
TEL: 0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1

～建設機械器具からハウス・トイレまで、確実に輸送～
TEL: 0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社
389-2411 長野県飯山市豊田 6356- 二

～スキーで遊んで、温泉でゆったり～
TEL: 0269-65-2359



北近江支部例会

滋賀でいちばん
大切にしたい会社になろう

10月21日(火)18時30分から21時まで、米原市役所コンベンションホールにて北近江支部例会が開催され47名の会員ゲストが参加しました。

例会のテーマは、「社員がつくる『滋賀でいちばん大切にしたい会社』とは」で、報告者は東近江支部の宮川絵理子さん(宮川バネ工業(株)専務取締役)です。



皆様もご存じのとおり、宮川バネ工業(株)は「滋賀でいちばん大切にしたい会社」(略称「しがいち」)に二年連続で認定されており、今回の例会を企画した趣旨は、宮川さんからしがいちになる秘訣を徹底的にバクろう(TTP)というものです。

私なりの理解でしがいちになる秘訣を書きます。二つ目は、社員を個人として尊重することです。宮川バネ工業では一律の勤務体系にするのではなく、個々の社員の生活に合わせて勤務体系を決めています。そのため、全部で12パターンの勤務体系があるそうです。また、ご自身の体験をふまえて、社員の自己実現や成長実感をお大切にしておられます。

二つ目は、同友会で学んで、TTPを実行するということです。経営指針の成文化、共同求人、障がい者雇用といった同友会が大切にしている「人を生かす経営」をTTPされておられました。その際には、少し背伸びをしても「とりあえずやってみる」ことが大切です。これは業種や規模に関係なく誰でもできることだと思います。(記 高橋陽一)

ユニバーサル委員会例会

養護児童との関わりを
深めよう

10月23日(木)13時半〜16時まで第4回目の委員会例会として、甲賀市の児童養護施設「鹿深(かふか)の家」の見学会を行い福祉関係者会員合わせ29名が参加しました。委員会では障がい者雇用問題のみならず、社会的養護児童の就職や進路、卒業後の居場所や繋がり作りについても、地域の中小企業に関わるのが当たり前になることを目指しています。その一環として昨年度は社会福祉業



議会のつながり若者センター(略称「つなわか」と協力してケアリーダーについての勉強会を行いました。本年度は実際の養護施設での見学会と福祉・企業との意見交換会を開催しました。

鹿深の家は昨年度に建て替えたばかりの非常にきれいな施設で、子どもたちが生活する棟の他、地域住民の交流スペースとして使える広い部屋も備えられ、そちらで意見交換会を行いました。

養護施設の現状などについてご報告を頂いた後、事例も交えながら4グループに分かれての意見交換会を行い、企業側からは「このような実態を初めて知った」「企業の果たす役割が養護児童にとつて非常に大きなものであることが分かった」等の学びがあったと声が上がりました。福祉側からも、「障害を持つ児童がそれをクローズにすることが良いのかどうか」など、企業側の様々なフィードバックが受けられたそうです。

次年度も引き続き社会的養護に関わる例会を企画し、地域の企業がさらに多く関わる環境づくりを進めていきます。

(ユニバーサル委員長 宮川草平)

2027年卒共同求人キックオフ全体会

JOBフェアの開催を軸に
魅力発信を

10月20日(月)14時から16時までキラリエ草津にて2027卒共同求人活動のキックオフ全体会を開催し、共同求人活動参加企業15社のうち10社12名が参加しました。まず、中野裕介共育求人委員長より、前年度の総括と今年度の活動方針計画が説明されました。その後、参加者より今年度の新卒中途を含む採用状況が報告され課題を共有。次年度の求人に対する勉強会の内容について意見を交わしました。

次年度の活動は、京都・滋賀で共同開催している合同企業説明会、今期開催した滋賀独自イベントである『イイ会社発見JOBフェア』の開催を中心に進めていく事が承認されました。JOBフェアは県内大学の学内開催で調整を進め、開催日時および曜日については、学生へのヒアリングや各大学の状況をお聞きして決めています。

共同求人活動のメリットは、各



大学のキャリアセンターと直接コンタクトが取れること。次年度の活動スタートに向けた大学訪問を26年1月から実施するために、参加企業で訪問大学が調整されました。

経験交流では、各社で工夫されている様々な採用活動が報告されました。その根幹には共同求人活動が位置付けられていて、良い経験になっていること。さらに、人を採用して育てることの大切さが共有されていました。次年度も地域で働くことの魅力を伝え、若者から選ばれる会社を目指して活動していきます。

(記 共育求人委員会 求人担当副委員長 田井勝実)

第2回新会員オリエンテーション

経営課題の気づき解決へ
実践を

10月27日(月)18時30分より旧大津公会堂にて「2025年度第2回 新入会員オリエンテーションセミナー」が、ゲスト1名、3年未満の会員3名を含む13名が参加しました。

はじめに、滋賀第一法律事務所の近藤公人さんより「同友会とは?」同友会総合案内」と題し、同友会理念や活動の全体像を自身の経営体験を交えてご報告いただきました。同友会に参加することで、今までの経営の当たり前を見直す機会を得られるとの指摘を頂き、近藤さん流の自社をよりよくする同友会使い倒し術も披露されました。

続いて、(株)カワカツの川勝健太さんより「先輩経営者に学ぶ」私の同友会実践報告をいただきました。ご自身の入会から現在に至るまでの同友会活動への取り組みや、具体的実践例について熱く報告され、報告のまとめでは、経営者の「一番の役割として「気付き」こ



と、気付いたうえで自社の経営課題に真摯に向き合い改善に取り組むことの必要性を指摘。会場全体が納得感に包まれました。

報告後には、時間を大幅にオーバーしての「質問タイム交流会」が設けられ、活発な意見交換が行われました。仲間づくり委員会では、年間5回のオリエンテーションセミナーを企画しており、会員さんが同友会活動に参加し、ともに学び成長できる環境づくりを目指しています。今年度は12月に東近江支部、2月に湖南支部、4月に甲賀支部にて開催いたしますので、皆さんのご参加をよろしく願っています。(記 朽木弘寿)

ものづくりラボ

セミナー
研修会

コワーキングスペース・レンタルスペース

営業時間 9:00~21:00
定休日: 日曜日

住所: 彦根市芦川町528
電話: 0749-22-6213

癒し空間
交流

仕事
勉強

営業拠点
事務所

運営: 大洋産業株式会社

予約サイト

Instagram

おうみから farm
滋賀県野洲市六条 1596

コンパクトカー専門店 ノアーズ
滋賀県守山市横江町 161 ☎077-518-6820

寺田商事株式会社
〒524-0053
滋賀県守山市横江町 167-1

私たちはクルマとトマトで地域と日本を元気にします!